

福大病院ニュース

診療日案内

診療科名	血液・糖 尿病科	消化器 科	腎臓内 科	循環器 科	呼吸器 科	神経内 科	健康管 理科	総合診 療科	精神神 経科	小児科	小児外 科	外科第 一	外科第 二	整形外 科	形成外 科	形成外 科	脳神経 外科	心臓血 管外科	皮膚科	泌尿器 科	産婦人 科	眼科	耳鼻咽 喉科	放射線 科	麻酔科 (インシ ニミン)	歯科口 腔外科	リハビリ テーション 科
診療日	毎日	毎日	月・火 ・水・木 ・金	毎日	月・火 ・水・木 ・金	毎日	毎日	毎日	※予約 制	毎日	毎日	月・水 ・金	火・木 ・土	毎日	月・水 ・木・土	※予約 制 月・ 木	月・水 ・金	火・木	毎日	※予約 制 月・ 火・水・ 木・金	火・木 ・土	毎日※ 水・土は 再診のみ	月・火 ・水・木 ・金	月・水 ・金	月・水 ・金	毎日	

【診療受付時間】 (休日除く)

※休診日：日曜・祝祭日、盆休(8月15日)、
年末・年始(12月29日～1月3日)

初診：(月～金) 8時20分～14時
(土) 8時20分～11時

再診：(月～土) 8時20分～11時

※産婦人科の初・再診受付は8時20分～11時

—お知らせ—

9月5日より眼科外来が新しくなりました。

- 外来日は週5日(月～金)
- 診察時間は午前・午後に分かれます。
午前は新患・一般再診(11:00まで受付)
午後は専門外来となります。

交通のご案内



地下鉄でご来院の方へ

「福大前」での下車となります。下車後、徒歩1分です。

改札口を出て右側(2番出口)が福岡大学病院方面となります。
定員20人乗りの一般用のエレベーターが設置されています。

- ※「天神駅」からご乗車の場合(所要時間 約16分)
- ※「橋本駅」からご乗車の場合(所要時間 約8分)
- ※「福岡空港」、「博多駅」からの場合、「天神駅」で乗りかえです。
天神地下街を通過して七隈線「天神南駅」から乗車となります。

バスでご来院の方へ

「福大病院前バス停」での下車となります。

天神から(所要時間 約30分)

天神コア前バス停(7B)乗り場、あるいはダイエーショッパーズ
プラザ前(9)乗り場からの場合、福大病院経由の14番のバ
スにご乗車ください。
天神協和ビル前(10)乗り場、あるいは天神福ビル前(12)乗り
場からの場合、福大病院経由の40番のバスにご乗車ください。

博多駅から

博多駅前バス停(A)乗り場から18番あるいは、福岡交通セン
ター1階(4)乗り場で福大病院経由の114番にご乗車ください。
(所要時間 約40分)

六本松・別府2丁目バス停から

14番、18番、114番、140番で福大病院経由のバスにご乗車く
ださい。(所要時間 約15分)

西新から

脇山口バス停で、95番の福大病院経由のバスにご乗車ください。
(所要時間 約30分)

自家用車でご来院の方へ

九州自動車道、都市高速を利用する場合

九州自動車道を利用される場合、北九州方面の方は福岡I.Cで、久
留米方面の方は太宰府I.Cで、それぞれ都市高速に乗り換えて、百道
RPで降りてください。そのまま国道263号線を直進し、干隈三叉路
で左折、七隈四ツ角を右折して進むと右側に病院が見えてきます。

国道202号線バイパスを利用する場合

- ※ 六本松方面から来られる方は、別府・中村学園大学前の交差点を
左折し、直進して油山方向へお進みください。七隈四ツ角を進む
と右側に病院が見えてきます。
- ※ 原方面から来られる方は、荒江四ツ角を右折し、干隈三叉路を左
折、七隈四ツ角を右折し進むと右側に病院が見えてきます。

国道263号線を利用する場合

- ※ 荒江方面から来られる方は、干隈三叉路で左折、七隈四ツ角を
右折し進むと右側に病院が見えてきます。
- ※ 曲淵方向から来られる方は、野芥四ツ角を右折して直進し、病
院南口より入ると病院が正面に見えてきます。

いずれの方向からも、「福大病院入口」の表示があります。

- ※ 駐車場はございますが、狭いので、なるべくバス・地下鉄など
をご利用ください。駐車場は、すべて有料となります。

福岡大学病院

〒814-0180
福岡市城南区七隈7丁目45-1
TEL (092)801-1011(代)

発行：医療情報部
URL：http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/



福岡大学病院の基本理念 あたたかい医療

- 高度先進医療の指導的病院
- 健康のための情報発信基地
- 地域に開かれた中核的医療センター
- 社会に必要とされる優れた医療人の育成
- 社会のニーズに応える患者中心の医療の提供



患者さまの権利について

医療は医療者と患者さまとの信頼関係で成り立っています。患者さま一人一人が医療の中心となり、以下の権利と責任(患者さまの権利に関するリスボン宣言)があることを福岡大学病院の職員一同は認識します。

1. 患者さまは常に人間としての尊厳と、差別のない安全で最善の医療を受ける権利があります。
2. 患者さまは医師や病院あるいは保健サービス施設を自由に選択し変更する権利があります。
3. 患者さまは検査や治療について、その目的、もたらされる結果などについて、十分に説明を受け、納得の上で選択あるいは拒否の決定を下す権利があります。
4. 患者さまは自分自身に関する情報を開示され、自己の健康状態について十分な情報を得る権利があります。
5. 医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
6. 患者さまは健康について保健教育を受ける権利があり、自分の健康に対する自己責任があります。

『認知症』について



神経内科・健康管理科
医師 中野 正剛

1. はじめに

高齢化社会と言われるようになってから随分と時間が経ちますが、高齢者の人口が増加するにつれて、認知症を有するお年寄りの数も年々増加傾向にあります。現時点で認知症のお年寄りは約190万人と言われ、厚生労働省の推計では2015年には260万人を越える、と予測されています。この数字は、既に皆さんにとって身近な存在であり、これからの社会で避けて通れない課題になってきていることを意味しております。

2. 認知症とは？

認知症の定義は、「脳や身体の疾患を原因として、記憶・判断力などの障害がおこり、普通の社会生活がおくれなくなった状態」とされています。かつては老年痴呆、老年期痴呆症などと呼ばれていましたが、昨年、厚生労働省は『「痴呆」に替わる用語に関する検討会報告書』を発表し、呼称が変更となりました。認知症を起こす病気には様々なものがありますが、最も多いのは変性疾患の1つであるアルツハイマー病です。その次に多いのは脳梗塞や脳出血によって引き起こされる脳血管性痴呆ですが、年々少なくなっています。

3. 認知症の症状

具体的な症状としては大きく二つの症状に分けられます。1つは「中核症状」と言い、脳の病変によって引き起こされてくる症状です。認知症の患者様では以下に示す様な、いずれかの症状が必ず存在します。

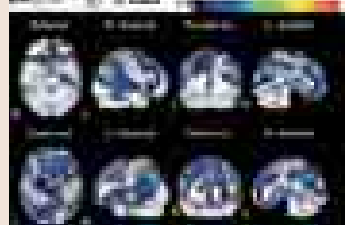
- 1. 主に最近の出来事が憶えられなくなる記憶障害
 - 1. 今日の日付や自分の居る場所が判らなくなる見当識障害
 - 1. 言葉の意味が判らなくなったり単語が思い出せなくなる失語
 - 1. 手や足などの運動はきちんとできるのに図形を上手く描けなくなったり服をきちんと着るなどの動作が出来なくなる失行
 - 1. 視聴覚や触覚などの知覚に障害がないにも関わらず対象が何だか判らなくなる失認
 - 1. 計画を立てたり、物事を組織立てたり、順序だてたり、抽象化することができなくなる実行機能の障害
- 特に、アルツハイマー病の初発症状で多いのは、記憶障

害です。過去の記憶はしっかりしているのに最近の出来事をすぐに忘れてしまう、といった状態は要注意です。

これに対して、中核症状に伴って起こる症状が「周辺症状」です。周辺症状は数多くありますが個人差があり、必ず起こるものではありません。また、中核症状の軽い、重いにも無関係で出現します。具体的には、妄想・幻覚・不安・徘徊・睡眠障害・攻撃的行動・異食、過食・抑うつ・介護への抵抗といった症状です。こうした周辺症状が強く存在することは、中核症状のみが強く存在している状態に比べて介護者への負担は大きくなります。

4. 認知症の診断について

認知症の診断は、先に述べた様な症状の有無を詳しくお聞きする問診から始まります。当院では詳細な問診を経て、専門の心理士による心理検査、脳MRI又は頭部CT検査、そして脳の血の廻りを測定する脳血流SPECTを行い、これらの結果から総合的に診断しております。特に脳血流SPECTの検査は、画像統計解析という方法を用いており、福岡県内でのこの分野において当院を凌ぐ施設はございません。



写真：アルツハイマー病の画像統計解析の一例

また、総合的な認知症の診断におきましても、当院の様に精密に行える施設は全国でも限られています。

5. 認知症の治療について

アルツハイマー病に対しては、進行を食い止める作用のあるお薬があります。また、後述する様な、進行予防のための生活上の留意点や介護保険の申請などのアドバイスを外来で行っております。さらに、周辺症状につきましても、対症療法としての薬物治療を行い、介護負担をできるだけ軽減出来るようなアドバイスも行っています。

6. 認知症の予防について

現在のところ、『こうすれば絶対に認知症にはなりません』といった予防方法は残念ながらありません。しかし、当教室では大分県宇佐市安心院町において認知症の前駆段階の方々に対する進行予防のための介入研究を行い、将来の認知症予防の非薬物的療法の確立に取り組んでいます。この研究から判ってきていることは、年老いてからも「頭を使いなさい」ということと、「運動しなさい」ということです。「頭を使う」というのは、やみくもに計算ドリルや漢字の書き取りをやるのではなく、やりたい事を自分で考え、実行に移し、結果



大分県宇佐市安心院町における予防介入、運動療法の一例

を出し、喜びを感じる、ということです。旅行や趣味等、今までやってみたかったが中々出来ていなかったことに取り組むことが脳を刺激します。また、「運動」ですが、散歩だけでは不十分で、ある程度の負荷をかけないと脳が活性化しないことが判ってきました。

7. まとめ

認知症も早期診断、早期治療が重要です。できるだけ早期に発見することが患者様にとって、ご家族と穏やかに永く生活することに繋がります。また、ご家族の介護負担を軽減することにもなります。少しでも気がかりな場合は早めの受診をお勧めいたします。

《神経内科・健康管理科》 曜日別外来診療担当医表

平成17年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
神経内科	初診	馬場	山田・齊藤	小林	山田・坪井	高橋	井上
	再診	齊藤・坪井(午後)・高橋(治験)	山田・中野・小林・津川・坪井(ボトックス)	馬場	高橋・坪井・崎山 井上(筋電図)	パーキンソン病外来: 坪井(予約制)	山田・松永・小林・三笠・中野・崎山
	物忘れ外来(予約制)		山田		山田		
健康管理科(初診再診)	宗清	上原		上原	宗清	上原(治験)	

お知らせ

眼科外来が新しくなりました



眼科
部長 内尾 英一

1. 患者様の満足度の高い外来体制をめざします

眼科では網膜疾患をはじめとする手術分野を中心に、専門性の高い診療を行ってまいりました。しかし、外来の診療体制については、「待ち時間が長い」、「外来日が少ない(従前は月水金)」など、患者様から改善を期待する声も寄せられておりました。本年4月より、診療部長が内尾英一教授に交代したのを機会に、9月より外来体制を一新し、より患者様の満足度の高い外来体制へ向け改善を進めてまいります。

2. 外来の変った点

再来の患者様についてはこれまで通り主治医制で診察いたします。今回、大きく変った点は、(1)外来日を月～金とし、患者様が受診しやすい体制にしました。新患の受付は11時までとなります。(2)外来を午前(新患受付と一般再来)と午後(専門外来と特殊検査)に分け、効率をよくしました。(3)時間予約システムにして、検査と診察の待ち時間の短縮をはかりました。

《眼科》 曜日別外来診療担当医表

平成17年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前	新患	内尾 他	内尾 他	林 他	近藤 他	林 他	
	再診	近藤・右田・梅田(他2名)	尾崎・木村・梅田(他2名)	林・右田・小沢(他2名)	近藤・小沢(他3名)	尾崎・木村(他3名)	
午後	専門外来	小児網膜外科 黄斑外科	緑内障 黄斑内科	小児眼科	眼炎症 網膜硝子体		